

# 北海道雪氷ニューズレター

No.26 2007年6月13日発行

(社)日本雪氷学会北海道支部

## —— 内 容 ——

1. 北海道支部 2007 年度研究発表会のお知らせ
2. 北海道支部 2007 年度役員
3. 日本雪氷学会全国大会のお知らせ

## 1. 北海道支部 2007 年度研究発表会のお知らせ

2007 年度日本雪氷学会北海道支部研究発表会を以下の通り開催しますのでお集まりください。  
学会員以外の方の参加も歓迎です。参加費は無料です。

日 時： 2007 年 6 月 21 日(木)10:00～18:30

場 所： 北海道大学 学術交流会館 第一会議室

札幌市北区北 8 条西 5 丁目(北大正門前、案内所のすぐ隣りです)

地下鉄、JR 札幌駅より徒歩 6 分

10:00-10:05 支部長あいさつ 石井吉之幹事長(支部長代理)

### Session I (道路雪氷)10:05-10:50 座長:伊東靖彦

「連続路面すべり抵抗値測定装置(RT3)の導入について」

舟橋誠(土木研究所寒地土木研究所)

「平成 18 年度冬期における札幌市中心部の歩道の路面状況について」

川村文芳、金田安弘(北海道開発技術センター)

「人の行動から見た雪道スリップ転倒の発生構造」

新谷陽子(北海道開発技術センター)

～ 休憩 10 分 ～

### Session II (森林雪氷)11:00-12:00 座長:金田安弘

「国道243号美幌峠の防雪林における雪害後および今後の保育手法について」

斎藤新一郎(環境林づくり研究所)、古田隆史(北海道開発局網走開発建設部北見道路事務所)

「風洞実験による防雪林の樹木形態と防雪効果の関係について その2」

山田毅、伊東靖彦、加治屋安彦(土木研究所寒地土木研究所)、小杉健二、根本征樹(防災科学技術研究所)、齋藤佳彦(雪研スノーイーターズ)

「気温測定からみたイチイに対する菰巻きの効果について」

阿部正明(北海道開発技術センター)、小松佳幸(日本工営)、  
斎藤新一郎(北海道開発技術センター)

「除雪害を受けたイチイの幹折れおよび枝抜けについての解剖的な観察」

斎藤新一郎(環境林づくり研究所)

----- 昼 食 (12:00 ～ 13:20) -----

**Session III (建築物への積雪・着雪・着氷) 13:20-14:50 座長:川端伸一郎**

「振動による屋根雪の滑動と構造体との動的相互作用に関する基礎的研究その1—振動による屋根雪の破断モードと構造体の応答性状との関係—」

千葉隆弘、宗像真木彦、苫米地司(北海道工業大学)、

植松武是(北海道立北方建築総合研究所)、高橋徹(千葉大学大学院工学研究科)

「振動による屋根雪の滑動と構造体との動的相互作用に関する基礎的研究その2—屋根雪滑動時における構造体の応答性状—」

宗像真木彦、千葉隆弘、苫米地司(北海道工業大学)、

植松武是(北海道立北方建築総合研究所)、高橋徹(千葉大学大学院工学研究科)

「紐状冠雪の成長抑止実験」

竹内政夫(雪氷ネットワーク)

「人工降雪装置を用いた建物屋根上の雪庇の形成実験」

堤拓哉(北海道立北方建築総合研究所)、

根本征樹、佐藤威(独立行政法人防災科学技術研究所)

「現地観測による道路案内標識の冠雪および落雪過程の把握」

松下拓樹、伊東靖彦、加治屋安彦(土木研究所寒地土木研究所)

「鉄道トンネル内に発生するつららの観測(第1報)」

小川直仁(JR 北海道)、岩花剛、赤川敏(北海道大学大学院工学研究科)

～ 休憩 10分 ～

**Session IV (雪氷寒冷圏の環境科学) 15:00-16:30 座長:豊田威信**

「小型マイクロ波放射計の積雪観測と雪氷防災への利用の可能性」

榎本浩之、〇小嶋真輔、館山一孝、戸城亮、木村しずか、神尾友行、内田圭一、高橋修平(北見工業大学)、田中聖隆、谷田広紀、山本朗人(三菱電機特機システム株式会社)

「オホーツク海北海道沿岸における3ch版可搬型マイクロ波放射計MMRSを用いた船上海氷観測」

内田圭一、榎本浩之、館山一孝(北見工業大学)、豊田威信(北海道大学低温科学研究所)、

瀧本忠教(海上技術安全研究所)、戸城亮(北見工業大学)

「船舶搭載型マイクロ波放射計を用いた南極昭和基地沖の流氷・定着氷の氷厚観測」

館山一孝、榎本浩之(北見工業大学)、下田春人、宇都正太郎(海上技術安全研究所)、

牛尾収輝(国立極地研究所)

「アラスカにおける積雪縦断観測および衛星データを用いた積雪比較」

木村しずか、榎本浩之(北見工大)、金龍元(アラスカ大学)、谷川朋範(北見工大)

門崎学(JAXA)、齊藤佳彦(雪研スノーイーターズ)、戸城亮(北見工大)

「北海道・然別の風穴地に分布する越年地下氷の形成年代と起源の推定」

澤田結基(北海道大学低温科学研究所)

「南北両極の氷床コアに含まれる塩微粒子の分布と化学組成—Termination Iにおける大気エアロゾルの変動との関係—」

櫻井俊光(北海道大学大学院環境科学院)、飯塚芳徳、堀川信一郎(北海道大学低温科学研究所)、

Sigfus Johnson、Dorthe Dahl-Jensen、Jørgen Peder Steffensen(コペンハーゲン大学)、

本堂武夫(北海道大学低温科学研究所)

～ 休憩 10分 ～

## Session V (教育・生活・情報・雪崩)16:40-18:25 座長:小川直仁

「子供達の雪氷防災意識向上を継続的に支える試み」

中村一樹、石本敬志、久保田敬二、三好真紀(日本気象協会北海道支社)、  
的場澄人(北海道大学低温科学研究所)、樋口和生(北海道山岳活動サポート)

「豪雪地住民の人力除雪の作業能力と体力要素」

須田力(北方圏体育スポーツ研究会)

「氷河観測時における気象情報の取得方法」

的場澄人(北海道大学低温科学研究所)、中村一樹(日本気象協会北海道支社)、  
樋口和生(北海道山岳活動サポート)

「雪崩予防柵を斜面積雪がすり抜ける現象の発生気象条件について—大雪湖周辺の事例解析—」

松下拓樹、松澤勝、伊東靖彦、加治屋安彦(土木研究所寒地土木研究所)

「地震発生時の斜面積雪の安全率評価に関する一考察」

松澤勝、加治屋安彦、伊東靖彦(土木研究所寒地土木研究所)

「2007年3月18日に積丹岳ピリカ台南斜面で発生した雪崩の調査報告」

尾関俊浩(北海道教育大学岩見沢校)、上石勲、山口悟(防災科学技術研究所雪氷防災研究センター)、  
兒玉裕二(北海道大学低温科学研究所)、阿部幹雄、樋口和生(雪崩事故防止研究会)

「SPP特別授業『積雪の科学』の実施について」

平松和彦(北海道旭川西高等学校)

18:25-18:30 連絡事項(「北海道の雪氷」原稿執筆依頼など) 担当幹事より

発表者の方へ:

- 発表時間は一人あたり講演12分、質疑応答3分の計15分です。
- 申込みの際に頂いた要旨はプログラムと共に支部ホームページに掲載中です(一部は会場でも配布)。
- 研究発表の内容は支部機関誌「北海道の雪氷」に掲載します。当日、論文執筆要領をお渡ししますので、  
7月31日(火)までに論文原稿の提出をお願い致します。
- 機関誌「北海道の雪氷」は本年より電子出版となり、支部ホームページ上で一般にも公開されます。なお、著作権や所属機関の規則等の理由で論文掲載に支障がある場合には事務局までお問合せ下さい。

## 2. 北海道支部 2007 年度役員

4月26日に開催された総会で、2007年度の役員が次の通り承認されました。

支部長 山田知充(北海道工業大学)  
副支部長 石本敬志((財)日本気象協会北海道支社)  
理事 伊東敏幸(北海道工業大学建築工学科)  
大浦久到(北海道電力総合研究所)  
加治屋安彦((独)土木研究所 寒地土木研究所寒地道路研究グループ)  
金田安弘((社)北海道開発技術センター)、亀田貴雄(北見工業大学土木開発工学科)  
河村俊行(北海道大学低温科学研究所)、高橋修平(北見工業大学土木開発工学科)  
竹内政夫(雪氷ネットワーク)、武田一夫(帯広畜産大学畜産科学科)  
成田英器(北海道大学低温科学研究所)、平松和彦(北海道旭川西高等学校)  
古川義純(北海道大学低温科学研究所)、本堂武夫(北海道大学低温科学研究所)  
見延勲英((財)北海道道路管理技術センター)  
山野井克己((独)森林総合研究所北海道支所寒地環境保全研究グループ)  
監事 石丸幸一(鹿島建設(株)札幌支店)、松岡直基((財)日本気象協会北海道支社)

幹事長	石井吉之（北海道大学低温科学研究所）
幹事	麻生照雄（北海道電力（株）総合研究所）、阿部幹雄（報道写真家） 荒川逸人（野外科学（株）技術部）、今西伸行（（株）ドーコン防災保全部） 岩花剛（北海道大学工学部）、大槻政哉（（株）雪研スノーイーターズ） 小川直仁（北海道旅客鉄道（株）鉄道事業本部）、尾関俊浩（北海道教育大学岩見沢校） 川端伸一郎（北海道工業大学社会基盤工学科）、兒玉裕二（北海道大学低温科学研究所） 澤柿教伸（北海道大学大学院地球環境科学研究院）、新谷陽子（（社）北海道開発技術センター） 杉山慎（北海道大学低温科学研究所）、館山一孝（北見工業大学土木開発工学科） 堤拓哉（北海道立北方建築総合研究所）、豊田邦男（東日本高速道路（株）北海道支社） 中村一樹（（財）日本気象協会北海道支社） 松下拓樹（（独）土木研究所 寒地土木研究所寒地道路研究グループ） 的場澄人（北海道大学低温科学研究所）
評議員	青田昌秋（北海道立オホーツク流水科学センター）、油川英明（北海道教育大学岩見沢校） 小山芳一（（財）河川情報センター札幌センター）、斎藤新一郎（環境林づくり研究所） 斎藤有司（（株）ドーコン）、坂本眞（北海道企画振興部地域振興・計画局参事） 高橋公浩（北海道開発局開発監理部開発調整課）、武市靖（北海学園大学工学部） 筑田清貴（札幌市建設局雪対策室）、土谷富士夫（帯広畜産大学畜産科学科） 苫米地司（北海道工業大学建築工学科）、福澤義文（（株）雪研スノーイーターズ） 福田正己（北海道大学低温科学研究所）、前野紀一（北海道大学名誉教授） 矢作裕（北海道教育大学名誉教授）、藪正樹（北海道電力（株）土木部） 横山博文（札幌管区気象台技術部）、吉野伸一（北海道旅客鉄道（株）工務部）
顧問	秋田谷英次（北の生活館館長）、小島賢治（北海道大学名誉教授） 佐伯浩（北海道大学総長）、前晋爾（旭川工業高等専門学校校長） 若濱五郎（北海道大学名誉教授）

### 3. 日本雪氷学会全国大会のお知らせ

期日：2007年9月25日(火)～29日(土)（日程に変更が生じる可能性有）

会場：国立大学法人 富山大学（研究発表・シンポジウム・技術展示等）

富山市科学博物館（公開イベント）

研究発表登録および予稿原稿送付期間：7月12日正午～7月26日正午（代行登録7月19日必着）

申込先・方法など詳細は、学会誌「雪氷」5月号（Vol.69, No.3）をご覧ください。

#### <事務局からのお願い>

ニューズレターは支部メーリングリストを介し電子体にて配信されています。一部の会員には郵便物としても送られていますが、事務量・経費の軽減にご理解いただき、電子メールアドレスをお持ちの方は電子体での配信に変更いただけますようお願い致します。変更手続きは電話・FAX・Eメールのいずれでも構いませんので、事務局（石井または今西）までお申し付け下さい。

（社）日本雪氷学会 北海道支部

事務局：〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目

北海道大学低温科学研究所

支部幹事長

石井 吉之

Tel : 011-706-5583

Fax: 011-706-7142

E-mail: nsdkanji@lowtem.hokudai.ac.jp

ニューズレター連絡先：〒004-8585 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目4番1号

株式会社ドーコン

幹事（ニューズレター担当） 今西 伸行